

日本たばこ産業株式会社
代表取締役社長 本田 勝彦 殿

高槻市長 奥本 務 公印

申し入れ書

昨日、午前10時過ぎ、JR高槻駅コンコースにおいて、貴社医薬総合研究所研究員によりRI管理区域から持ち出された放射性同位元素が、ばらまかれるという事件が発生し、駅利用者をはじめとして、多くの市民を不安と混乱に落とし入れた。

幸い人命に係わるような大きな被害をもたらすには至らなかったものの、一步間違えば、大きな人的被害をも招来しかねない由々しい事態であったと考えている。また、今回はRI物質の「持ち出し、ばらまき」というものであったが、同研究所で実施されている組換えDNA実験による組換体や取り扱われている病原体の持ち出し・ばらまき等の事態をも招来する高い蓋然性も懸念される。

ついては、係る事態を招来した貴社医薬総合研究所の管理体制、研究者をはじめとする職員の健康管理体制等の不十分さ、認識の欠如について、嚴重に抗議するとともに、住民の不安を解消し、再び係る事態を招来しないよう、次のような措置を早急に講じられるよう強く申し入れる。

記

- 1 RII物質をはじめ、組換体、病原体等を嚴重に保管・管理をすること
- 2 実験室内での実験体制のあり方等を検討すること
- 3 研究員をはじめとして、研究所職員のメンタルケアを含めた、健康診査、健康管理に万全を期すこと
- 4 緊急時における危機管理体制並びに関係機関への連絡体制の確立・周知を図ること
- 5 今回の事態を地元住民等に、速やかにかつ十分説明するとともに、今後、市と連携を図り、適切な対応に努めること
- 6 1から5について、速やかに、具体的な対応策をとりまとめ、市に提出すること